

様 式 C - 7 - 1

平成 27 年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）実績報告書（研究実績報告書）

1. 機関番号

1	4	6	0	3
---	---	---	---	---

 2. 研究機関名 奈良先端科学技術大学院大学
3. 研究種目名 新学術領域研究（研究領域提案型） 4. 研究期間 平成 27 年度～平成 28 年度
5. 課題番号

1	5	H	0	1	4	9	3
---	---	---	---	---	---	---	---
6. 研究課題名 ゼブラフィッシュ正常上皮での細胞競合モニター系の確立とその仕組みの理解

7. 研究代表者

研究者番号	研究代表者名	所属部局名	職名
6 0 4 0 3 3 3 3	マツイ タカアキ 松井 貴輝	バイオサイエンス研究科	助教

8. 研究分担者

研究者番号	研究分担者名	所属研究機関名・部局名	職名

9. 研究実績の概要

平成27年度の研究によって、ゼブラフィッシュの上皮組織（enveloping layer; EVL）の細胞で、細胞競合様の細胞の排除があることを発見し、しかも、「敗者」となる細胞がFアクチンの局在変化によって、除去される30-60分前に識別できることも見いだした。

10. キーワード

(1) 発生・分化	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	(8)

11. 現在までの進捗状況

(区分)(2) おおむね順調に進展している。

(理由)

正常発生中でおこる細胞の排除される様子をイメージングすることに成功したため、おおむね順調と判断している。

12. 今後の研究の推進方策

(今後の推進方策)

正常発生中の上皮組織中で「敗者細胞」が事前に識別できるシステムを活用し、本年度の研究期間内に、ゼブラフィッシュの上皮組織における細胞競合のしくみ・生理的意義の理解を目指す。2年の研究期間が終了するので、得られた結果をとりまとめ、学术论文発表、学会発表、プレスリリースなどを積極的におこないたい。

13. 研究発表(平成27年度の研究成果)

(雑誌論文) 計(0)件/うち査読付論文 計(0)件/うち国際共著論文 計(0)件/うちオープンアクセス 計(0)件

著者名		論文標題				
雑誌名	査読の有無	巻	発行年	最初と最後の頁	国際共著	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)						
オープンアクセス						

(学会発表) 計(2)件/うち招待講演 計(1)件/うち国際学会 計(1)件

発表者名		発表標題	
山田壮平, 別所 康全, 細川 陽一郎, 松井 貴輝		弾性性質を利用した創傷治癒機構の解明	
学会等名	発表年月日	発表場所	
第5回細胞競合コロキウム	2016年03月18日	定山溪ビューホテル、北海道札幌市	

発表者名		発表標題	
Takaaki Matsui		Size regulation of the laterality organ in zebrafish	
学会等名	発表年月日	発表場所	
ICMBB in conjunction with the 23rd MSMBB SCIENTIFIC MEETING(招待講演)(国際学会)	2016年03月09日	クアラルンプール、マレーシア	

(図書) 計(0)件

著者名	出版社		
書名	発行年	総ページ数	

14. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

(出願) 計(0)件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	出願年月日	国内・外国の別

(取得) 計(0)件

産業財産権の名称	発明者	権利者	産業財産権の種類、番号	取得年月日	国内・外国の別
				出願年月日	

15. 科研費を使用して開催した国際研究集会

(国際研究集会) 計(0)件

国際研究集会名	開催年月日	開催場所

16. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

(1) 国際共同研究: -

17. 備考

